平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立郡上特別支援学校 高等部 (那比校舎)				
実 施 期 間	平成26年11月29日(土)				
実施概要	「郡上特別支援学校高等部学校祭」(文化祭)の公開 ・各学年のステージ発表(劇など) ・全校生徒による和太鼓の演奏 ・文化部の音楽発表 ・生徒の作品展示 ・作業製品バザー ・喫茶サービス(作業学習の発表) ・ P T A 企画行事				
実施内容	学習・取組の分野 □自然 □歴史 ■文化 □産業 □その他				
	公開の方法 □授業公開 ■成果発表 □交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 □その他				
	保護者 50 人				
来校者数	地域関係者 50 人 計 100 人				
実施 状況	 1 午前の部(幕間に有志発表を実施) (1)オープニングセレモニー(生徒全員による和太鼓の演奏他) (2)1年1組ステージ発表 劇「アナと雪の王子」 (3)2・3年2組ステージ発表 劇「みんなでマッスル」 (4)1・2・3年3組ステージ発表 劇「はらぺこ3組」 (5)バザーCM (6)2年1組ステージ発表 劇「ルパンⅡ・Ⅰ世」 (7)3年1組ステージ発表 劇「伝説のリンダ」 				
	2 午後の部 (1)作業製品バザー、喫茶サービス、外部団体バザー、PTA企画 (2)文化部の劇・音楽発表 (3)エンディングセレモニー(ひびきあいの日の取組 他)				
成果及び課題	 1 成果 ・地域の方々、福祉施設の方、保護者等、多くの方に参加・観賞していただけた。 ・ステージ発表では、学級ごとに発表を行った。生徒の個性を生かした配役や脚本作りを行い、更に生徒自らが考えたアドリブ等が加わって、生徒が生き生きと自分を表現していた。 ・今年度も、音楽の授業で、地元の和太鼓演奏家より指導していただいた和太鼓の演奏をオープニングセレモニーで披露した。文化部の劇とバンドの演奏など、ステージ発表以外でも、当校生徒の様子を地域の方々に披露することができた。 ・各作業班とも、新製品の開発に取り組んだ結果、多くの方々に製品を買っていただくことができた。また、昨年度から取り組みを開始した喫茶サービスも行い、多くの方に来店いただけた。 ・ひびきあいの日の取組のまとめをエンディングセレモニーに取り入れたことで、生徒にこの間の取組の成果を意識付けることができた。 2 課題 ・来年度は、生徒数が減少し、これまでの学級ごとの発表が難しいと考えられる。発表のスタイルを検討していきたい。 				